

あしたもみんながまっている!

令和3年 6月25日 NO. 2

畑の先生ありがとうございました

全国的な新型コロナウイルス感染症の影響がまだまだ続いています。本校でも北海道の緊急事態宣言を受けていろいろと制限を受けた中での学習活動が続いています。そんな中でも子どもたちは毎日、元気に活動し学校生活を送っています。



6/1 (火) コミュニティ・スクール事業の今年度第1弾として2年生の生活科『畑の先生』の学習を行いました。毎年、畑の先生としてご協力いただいている新生町3丁目にお住いの今井 洋志氏を先生にお迎えしてジャガイモの植え付けを行いました。

今井さんは畑の先生のほかにも CST (コミュニティスクール・サポート・ティーチャー) として放課後サポートでの学習指導や子どもたちの放課後の見守りなどもご協力いただいています。



天気にも恵まれ、2年生は準備してくれた畑に自分のジャガイモを植えることができました。夏の終わりににはたくさんのジャガイモが収穫できることでしょう。

今年度も感染状況を見ながらの活動になりますが、コミュニティ・スクール事業第2弾として『富岸川遊び』も7月に計画中です。普段は入ることができない高速道路下にある『富岸川』に入ってみる中でヤマメを捕まえたり、ヤゴなどの水棲生物を捕まえたりします。川の水に濡れながらの学習も楽しいですよ。

オンライン学習の準備として



緊急事態宣言を受けての準備として本校でも、オンライン学習の練習をしました。学校で児童に貸与され学習に活用している『クロムブック』を特別に自宅に持ち帰り、学習に使っている『Google ミート』というアプリに接続して学校にいる担任と各家庭にいる児童とをつないでオンラインでのやり取りの練習をしました。接続が途切れてしまうこともあり課題も見つかりましたが【子どもたちの学びを止めない】手段として活用できることを確かめることができました。